

近代美術館の名品－新収蔵品を中心に 【展示室1】

昨年度新たに収蔵した作品を交え、当館の名品を紹介します。

後期のみ展示 ※

作家名	作品名	制作年	技法、素材	備考
田畑あきら子	作品	1968年	油彩、キャンバス	R4年度新収蔵品
田畑あきら子	作品	1966-67年	油彩、キャンバス	
田畑あきら子	自画像	1958年頃	木炭、紙	R4年度新収蔵品
田畑あきら子	コンポジション	1963年	油彩、キャンバス	R4年度新収蔵品
田畑あきら子	作品 No.8	1964年	墨、水彩、紙	
田畑あきら子	桃山	1966年頃	水彩、クレヨン、和紙	R4年度新収蔵品 ※
田畑あきら子	題不詳	1966年頃	水彩、パステル、セロハンテープ、和紙	R4年度新収蔵品 ※
田畑あきら子	題不詳	制作年不明	水彩、インク、葉、紐、紙	R4年度新収蔵品 ※
堀口大學	森谷均宛年賀状	1957年	インク、はがき	R4年度新収蔵品
堀口大學	森谷均宛はがき	1957年	インク、はがき	
堀口大學	詩集『夕の虹』限定版	1957年	書籍	
テオドール・ルソー	ボートに乗る人のいる夏の風景	1845年頃	油彩、キャンバス	
ギュスターヴ・クールベ	エトルタ海岸、夕日	1869年	油彩、キャンバス	
シャルル＝フランソワ・ドービニー	オワーズ河、イル・ド・ヴォーの夜明け	1869年	油彩、キャンバス	
カミーユ・コロー	ビブリー	1874-75年	油彩、キャンバス	
カミーユ・ピサロ	ルヴシエンヌの画家の家、雪	1871年	油彩、キャンバス	寄託作品
クロード・モネ	コロンブの平原、霜	1873年	油彩、キャンバス	
ジュリアン・デュプレ	羊飼い	1883年頃	油彩、キャンバス	
モーリス・ドニ	ベンガル虎・バッカス祭	1920年	油彩、キャンバス	
ラウル・デュフィ	オーケストラ	1949年	油彩、キャンバス	寄託作品
ジョルジュ・ルオー	晩秋 No.3	1948-52年	油彩、板	
ジョルジュ・ルオー	クラウン	制作年不詳	油彩、キャンバス	寄託作品
マックス・クリンガー	オヴィディウス「変身譚」の犠牲者たちの救済：VII(VI) 第一間奏曲	1879年(1898年刊行)	エッチング、アクアチント、紙	※
マックス・クリンガー	オヴィディウス「変身譚」の犠牲者たちの救済：VIII(VII) ナルキッソスとエコー I	1879年(1898年刊行)	エッチング、アクアチント、紙	※
マックス・クリンガー	オヴィディウス「変身譚」の犠牲者たちの救済：XIII(XII) アポロンとダフネIII	1879年(1898年刊行)	エッチング、アクアチント、紙	※
ヤン・テオドール・トロープ	聖アウグスティヌスの祝福	1915年	コンテ、パステル、鉛筆、紙	※
ジェームズ・アンソール	シノワズリー	1920-25年頃	油彩、キャンバス	
アレクサンドル・シャルバンティエ	艦樞船に乗った若い女性	1895年	リトグラフ・紙	※
アンリ・オットマン	屏風の前の裸婦	1920年頃	油彩、キャンバス	
■コレクション展示室入口				
オーギュスト・ロダン	考える人	1880年	ブロンズ鑄造	

異国に渡った芸術家たち 【展示室2】

海外で学んだ芸術家たちの作品を展示し、海外での経験がもたらした影響を探ります。

作家名	作品名	制作年	技法、素材	備考
北村四海	空想に耽り居る女	1916年	石彫、大理石	
藤島武二	海	1934年	油彩、キャンバス	
満谷国四郎	裸婦	1923年	油彩、キャンバス	
桑重儀一	浴する女	制作年不詳	油彩、キャンバス	
高村真夫	ラバクール村	1915年頃	油彩、キャンバス	
高村真夫	『欧洲美術巡礼記』	1917年刊行	インク、紙	
高村真夫	裸婦	1921年頃	油彩、キャンバス	
安井曾太郎	読書	1942年	油彩、キャンバス	
梅原龍三郎	紫禁城	1942年	油彩、岩絵具、キャンバス	
安宅安五郎	巴里郊外ムードン	1922年	油彩、キャンバス	
安宅安五郎	シャバンヌ模写(夏)	1921年	油彩、キャンバス	
安宅安五郎	シャバンヌ模写(冬)	1921年	油彩、キャンバス	
安宅安五郎	レンブラント作品の模写	1922年	油彩、キャンバス	
安宅安五郎	ルドン模写(アネモネ)	1921年	油彩、キャンバス	
安宅安五郎	群蝶	1926年	油彩、キャンバス	
相馬其一	フランス郊外	1931年	油彩、キャンバス	
佐藤三郎	パリ郊外	1927-1928年	油彩、キャンバス	
藤田嗣治	私の夢	1947年	油彩、キャンバス	
佐伯祐三	広告塔	1927年	油彩、キャンバス	
佐伯祐三	パンテオン寺院	1928年	油彩、キャンバス	
里見勝蔵	赤と緑の静物	1928年	油彩、キャンバス	
前田寛治	赤い帽子の女	1925年	油彩、キャンバス	
熊岡美彦	ホーレダム下絵(二)	1927年	油彩、キャンバス	
熊岡美彦	薔薇の花	1942年	油彩、キャンバス	
津田信夫	銅鳳凰置物	1940年	鍍金、銅	
土田麦僊	蔬菜	1924年	岩絵具、紙	寄託作品 ※
土田麦僊	西洋婦人素描	1921年	パステル、紙	※
土田麦僊	西洋婦人素描	1921年	鉛筆、紙	※
土田麦僊	近熊次郎宛書簡	1922-1923年	インク、紙	
藤谷虹児	阿蘭陀船	1969年	水彩絵具、紙	※
矢部友衛	習作	1920年	油彩、キャンバス	
坂田一男	椅子による裸婦	1924年	油彩、キャンバス	
伊原宇三郎	バ里モンソー公園にて	制作年不詳	油彩、キャンバス	
川口軌外	静物	1945年	油彩、キャンバス	

作家名	作品名	制作年	技法、素材	備考
岡鹿之助	朝の城	1970年	油彩、キャンバス	
海老原喜之助	市場	1937年	油彩、板	
鳥海青児	ベルリン風景	1930年	油彩、キャンバス	
竹谷富士雄	舞台裏の饗宴	1947年	油彩、キャンバス	
竹谷富士雄	船泊り le canal	1968年	油彩、キャンバス	
山口薫	或る海の網	1959年	油彩、キャンバス	
山口長男	段	1968年	油彩、板	
村井正誠	ものうり	1958年	油彩、キャンバス	
末松正樹	ボン・ボワイヤージュ	1962年	油彩、キャンバス	
猪熊弦一郎	犬とネクタイ	1991年	油彩、キャンバス	

三芳悌吉 絵本の仕事 – 科学の眼差し 【展示室3】

科学絵本を得意とした三芳悌吉。絵本原画とその制作過程の資料を展示し、その科学的な思考と眼差しに迫ります。

前期展示：『川と さかなたち』 後期展示：『ある池のものがたり』

作家名	作品名	制作年	技法、素材	備考
三芳悌吉	『ある池のものがたり』原画	1986年	水彩・ペン、紙	※
	p.2-3(砂浜と街)			※
	p.5(神父の視察)			※
	p.6(教会の建設)			※
	p.7(木造教会の完成)			※
	p.8-9(井戸を掘る)			※
	p.11(池ができる)			※
	p.12-13(池畔と花)			※
	p.15(大水の教会)			※
	p.16-17(大水のあとの池)			※
	p.18-19(大火)			※
	p.21(夕暮れの池)			※
	p.22-23(ポプラの池畔)			※
	p.24-25(夏の池畔)			※
	p.27(現教会の建設)			※
	p.28-29(現教会の完成)			※
	p.30-31(現教会の池畔)			※
	p.33(スケートリンク)			※
	p.35(記念写真をとる)			※
	p.36-37(大水と鉄砲水)			※
	p.39(戦時中の秋)			※
	p.40-41(空襲の夜)			※
	p.42(畑になった池の跡)			※

作家名	作品名	制作年	技法、素材	備考
	p.43(住宅街)			※
	p.44-45(現在の池跡)			※
	見返し(参考地図 大正六年)			※
	見返し(参考地図 昭和27年)			※
	p.1(扉／水草と魚)			※
	p.32(下駄スケート)			※
	p.34(ユスリカ)			※
	p.4(小動物)			※
	p.4(草の実)			※
	p.10(草花と実)			※
	p.14(蛇や蛙や魚)			※
	(水草1)不使用			※
	p.26(水草)			※
	p.38(うしがえる)			※
	p.38(おたまじゃくし)			※
	p.47(あとがき／ハマナス)			※
	黒藻の花(裏表紙原画)			※
三芳悌吉	「ある池のものがたり」試作	1984年	水彩、紙	※
三芳悌吉	構想メモ帳	1985年頃	鉛筆、ボールペン、紙	※

その他の館内展示作品

作家名	作品名	制作年	技法、素材	備考
■ロビー				
竹田 康宏	Under the leaves 98 AU"Let's stay right here"	1998年	FRP、ウレタン塗装	
■コレクション展回廊				
竹田 康宏	Under the leaves	1994年	FRP、ウレタン塗装	